

SC REPORT

第7号 平成27年12月22日発行

去る10月15日（木）にSC全国ネットワーク第2回常任幹事会が開催されましたので、その概要をお知らせします。

議案

1. SC全国ネットワークの取り組みについて

各都道府県の「現状把握に関する調査」の結果を取りまとめた集計結果資料に基づき、回答した各協議会へフィードバックする内容について説明し、事務局案である「集計結果に関する考察」について諮ったところ、常任幹事会としては各都道府県協議会の在り方を考えてもらえるように表現することとし、考察については幹事長と事務局へ一任することで承認されました。

2. SC全国ネットワーク 平成27年度の総会について

平成28年3月2日（水）に開催予定の平成27年度総会について、日程および情報提供の内容、グループディスカッションの内容等を協議しました。

その結果、情報提供のテーマについては概ね了承され、グループディスカッションのテーマ等については、情報提供との関連を持たせるテーマ設定をすることも含めて再検討し、最終的には次回常任幹事会で確定することで承認されました。

3. 常任幹事・代表委員の役割について

SC全国ネットワークの目的・ビジョンと常任幹事・代表委員の役割について、資料に基づき説明し、追記・削除を含めて協議の結果、一部文言を修正することとし、3月開催の総会で配布し、再度各役割について認識を深めていただくことで承認されました。

4. 持続可能な総合型クラブの推進に向けた取組の指針と評価指標について

平成26年度に文部科学省からの委託を受けて作成した「持続可能な総合型クラブの推進に向けた取組の指針と評価指標」について、その内容と自己点検・評価について説明の上、実際に常任幹事に自己点検を行ってもらい、わかりづらかった部分や文言などの修正について協議しました。

常任幹事からは「この自己点検評価を契機にクラブの特徴を知ることができる。」「これまで見過ごしてきた点や目指す形がみえてくる」との意見がありました。今後も意見等があれば、事務局まで連絡を行うことで承認されました。

報告事項

1. 平成27年度第2回地域スポーツクラブ育成専門委員会について

SC全国ネットワーク常任幹事の選任について、新たに専門委員の中から学識経験・常任幹事として相澤氏、安藤氏、松田氏が選任された旨を報告し、続いて、今後の事業推進体制について組織図をもとに、これまでの中央企画班の役割を委員会に統合すること、外部有識者を含むプロジェクト等を編成すること等、新体制での地域スポーツクラブ専門委員会の役割について報告されました。

また、「総合型地域スポーツクラブ全国協議会に関すること」も本専門委員会の所管事項であることが確認されました。

2. 全国スポーツクラブ会議について（共催事業）

第10回大会（石川県金沢市で開催）の進捗状況について、10月3日に行われた事前実行委員会および会場視察について報告されました。なお、第11回大会以降の本会議について、SC全国ネットワーク他、共催3団体がどのように関わっていくかは今後議論していくこととなりました。

3. ブロック別クラブネットワークアクション2015の準備状況について

10月31日に開催する北海道ブロック・近畿ブロックを皮切りに全国9ブロック9会場にて実施するブロック別クラブネットワークアクション2015の参加申込状況等について報告がありました。また、事務局より平成28年度以降は開催案内文の郵送を廃止し、メールでの案内を計画している旨の報告とともに、常任幹事に対して、都道府県連絡協議会が加入クラブのメールアドレスを把握するための働きかけを依頼しました。

4. 平成27年度および平成28年度以降のヒューマンエラー防止研修会について

平成27年度のすでに終了した5会場の参加者アンケートの結果からは、大変満足との回答率が高く、高評価を得ていることが報告されました。

なお、今後は5年間で全都道府県での開催を予定しており、平成28年度の開催予定県に対しては早期に開催依頼を行いたい旨が報告されました。

5. 平成27年度生涯スポーツ功労者（総合型クラブ育成指導者）の決定について

8つの都道府県から推薦された8名を、6月3日に開催した専門委員会の審議を経て、文部科学省に対して推薦した結果、全員が生涯スポーツ功労賞として決定した旨が報告されました。

6. 平成27年度クラブアドバイザーミーティングについて

平成27年度のクラブアドバイザーミーティングが5月と9月の2回にわたって開催され、2回とも53名の参加を得て、「スポーツボランティア」、「総合型クラブとスポーツ少年団との連携」についての講演や活発なグループディスカッションが行われたことが報告されました。